

令和7年4月18日

保護者各位

小樽市立稲穂小学校

校長 遠藤 隆典

気軽に子育て相談・教育相談を！

～全ての子どもたちに「学校って楽しいな」と思ってもらうために～

日増しに春めいてまいりました。保護者の皆様には日頃より本校の教育についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて昨今の学校現場では、全ての学級の中に勉強のやり方、友だちとの付き合い方に難しさややりにくさを感じるお子さんが増えてきていることが分かってきました。言い方を変えれば、自分の本来の力を出せずに困っているお子さんたちがいるということが、学術の進歩により明らかになってきています。

本校では、お子さんの学習面や生活面での気になることについて、気軽に相談していただける校内支援委員会というものがあります。どなたでも申し込んでいただくことのできる子育て相談・教育相談の場として、利用していただければありがたいです。

例えば、「ひらがなや漢字がなかなか覚えられない」「文章は読めているが内容が分かっていないようだ」「ことばはよく知っているのに作文が苦手」「図形問題でよく間違える」など学習のことや、「思いついたことをすぐ行動に移してしまう」「相手の気持ちを考えずに行動してしまう」「一方的に話したり、会話がかみ合わなかったりする」といった行動やコミュニケーションのこと、「学校へ行きたくない」など、どんなことでもお子さんのことで気になることがあれば、遠慮なく校内支援委員会を利用していただければと思います。保護者の気づきを受けて、お子さんが困っている背景を理解し、それをふまえた学校と家庭で取り組める支援方法を提案させていただきます。

始めからやる気のないお子さんはいません。全ての子どもたちが「頑張ることって楽しいな」「学校って楽しいな」と、自信を持って小学校6年間を生き生きと過ごしていってくれることが私たちの願いです。

職員誰でもかまいませんので、「子育てについて話したい…」「教育相談を受けたい…」と気軽に声をかけていただければありがたいです。保護者と一緒に考える“子育て相談委員会”を目指しています。どうかご活用ください。

稲穂小学校には校内支援委員会があります 気軽に「教育相談」をご活用ください

学習面や生活面など、お子様の育ちに関することならどんなことでもご相談ください。
相談に迷われた際も、まずは、担任に一声おかけください。

校内支援委員会では、稲穂小学校に在籍するどのお子さんについても、ご相談をお受けいたします。



自分の気持ちを上手く伝えられないみたい
漢字練習、計算練習を頑張っても成果が出ない
些細なことで、友だちとトラブルになってしまう
人の話を聞いていないように見える
「学校へ行きたくない」と言うことが増えてきた



これまでは、学習不振や落ち着きのなさ、集団への不適応など、やる気や根性、努力の問題として捉えられがちでした。

しかし近年、一人一人の見え方や受け止め方、感じ方が大きく関わっているということが分かってきました。つまりいている際には、そのような背景を踏まえた上で、私たち大人の関わり方を工夫していく必要があります。

保護者の気づきから、個性を踏まえた
支援を提案させていただくのが稲穂小学校
校内支援委員会です。

